

雲南地区ふるさと市町村圏計画

後期基本計画 [概要版]

# ゆうきの里 雲南

～旬を感じ、生命を育む～



平成18年12月策定

雲南広域連合



# 雲南地区ふるさと市町村圏計画

## 1. 計画策定の趣旨

雲南圏域は、平成13年度に「雲南地区ふるさと市町村圏」の指定を受け、「雲南地区ふるさと市町村圏計画」を策定しました。平成13年度から平成22年度までを期間とする基本構想においては、「ゆうきの里 雲南 ～旬を感じ、生命を育む～」を基本理念に掲げ、圏域の広域的振興施策を推進してきました。

この間、過疎化・少子高齢化の進行、産業・経済情勢の変化、高度情報化の進展、地球環境問題など圏域を取り巻く環境が大きく変化しました。また、平成の大合併といわれる市町村合併が進み、住民サービスのあり方や簡素で効率的な行財政運営が求められています。

こうした社会経済情勢の変化や地方分権の進展、住民ニーズへの的確な対応など時代の要請を踏まえながら、今後5力年の雲南圏域の総合的、一体的な振興・発展に向けた基本的な施策を明らかにするため、基本構想の一部を修正し、後期基本計画を策定しました。

## 2. 計画の性格

この計画は、圏域を構成する各市町の総合振興計画等を基本として、上位計画である雲南広域連合広域計画との整合性を図りつつ、広域的な地域振興施策の方向性を示すものです。



## 3. 計画の区域

この計画の対象区域は、雲南市、奥出雲町、飯南町の1市2町です。

## 4. 計画の構成と期間

この計画は、基本構想、基本計画、実施計画からなります。計画の期間は、平成13年度から平成22年度までの10年間とします。

### (1)基本構想[平成13年度～平成22年度]

本圏域が目標とする地域づくりの方向性を示すもので、圏域の将来像とこれを達成するために必要な施策の大綱を示したものです。

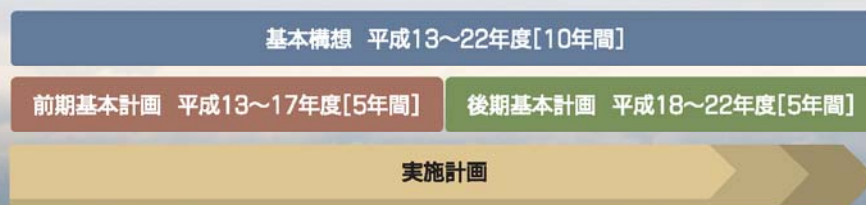
### (2)基本計画[平成18年度～平成22年度]

基本計画は、基本構想に基づき圏域の一体的、戦略的整備のために必要な重点的施策を示すとともに、ふるさと市町村圏振興基金の果実を活用して行う広域観光ルートづくりや人材育成といった広域的なソフト事業を展開する、広域活動計画を織り込んだものとします。

後期基本計画は、平成18年度から平成22年度までの5力年を期間として策定します。

### (3)実施計画

基本計画に示された施策を実現するための具体的な計画で、3力年を期間とするローリング方式により別途策定することとします。





# 基本構想

## 圏域を取り巻く環境の変化



## 構想の理念

雲南地区ふるさと市町村圏計画 基本理念

### ゆうきの里 雲南 ～旬を感じ、生命を育む～

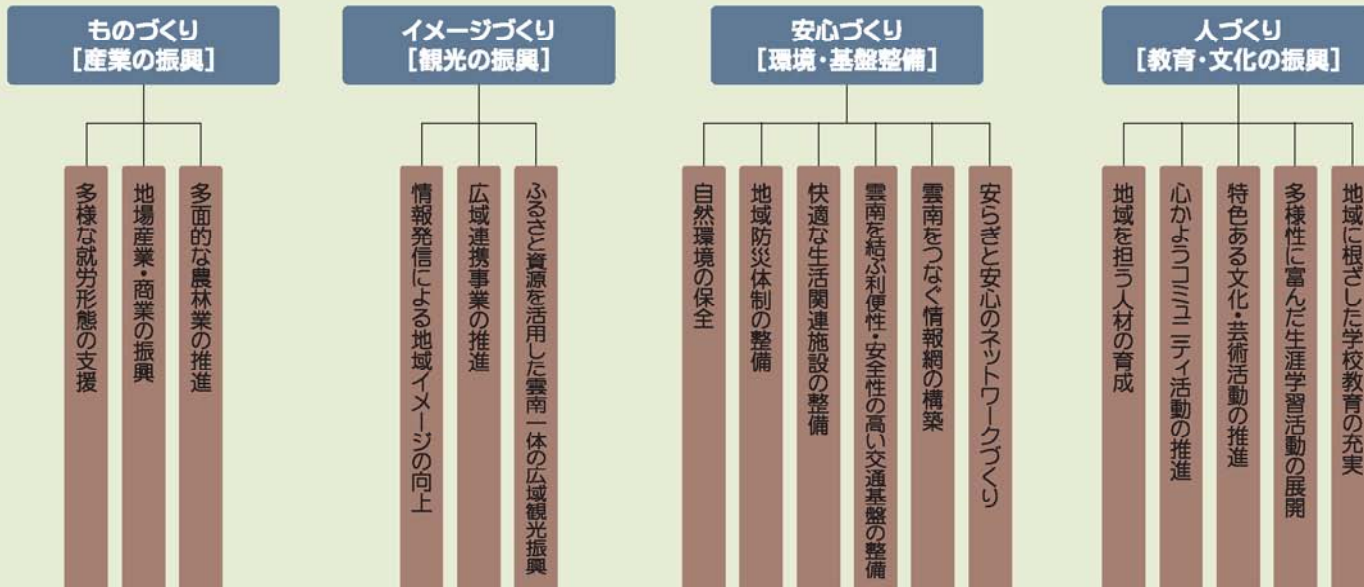
旬を感じることでできる豊かな自然の中、伝統技術と健康を支えるおいしい農産物を育ててきた雲南において、それぞれの市町が持ち味を生かしながら有機的に連携し、ここに住む人々が誇りを持ってゆとりの暮らしを実感できる、人間性豊かな新しい生活の舞台を築き上げていく。

## 「ゆうき」の意味



## 施策の大綱

基本理念である“ゆうきの里 雲南”を一体的に実現するため、「ものづくり」、「イメージづくり」、「安心づくり」、「人づくり」の4つの柱のもと、施策を展開していきます。







# 基本計画

## ものづくり [産業の振興]



### (1) 多面的な農林業の推進

#### ① 農産物の販路拡大と都市農村交流の促進

中国横断自動車道尾道松江線開通のプラス効果として、交流人口の拡大が期待できます。「ゆきの里 雲南」としての地域イメージを活用した積極的なPR展開により、産直施設等を通じた農産物の販路拡大、都市住民による農業体験等のグリーンツーリズムなど都市と農村の交流を促進します。

#### ② 担い手の育成・確保

認定農業者、集落営農組織、法人等の担い手の育成・確保を図るため、農業基盤・施設整備の支援を行うとともに、農地の流動化・集約化を促し、生産規模の拡大を図ります。

#### ③ 農地の保全

耕作放棄地の発生を防ぐため、集落営農や各種制度や事業(中山間地域等直接支払制度、農地・水・環境保全向上対策等)の導入により、地域ぐるみで農地の保全に努めます。

#### ④ 多様な農畜産業の振興、農地の有効利用

高冷地野菜など地域特性を活かした米・野菜・果樹・花卉等の多様な農産物の生産振興を図るとともに、耕畜連携による飼料作物の生産、放牧の推進など、農地の有効利用を図ります。

#### ⑤ 環境保全型農業の推進

環境保全型農業の生産体制を確立し、消費者に顔の見える販売を通して、安心・安全で、おいしい雲南農産物のブランド化を図ります。

#### ⑥ 地産地消の推進、高収益作物の開拓・導入、農業の6次産業化の促進

地産地消の推進、地域の特性を生かした高付加価値農産物、生産から加工・販売まで一貫した農業の6次産業化を促進し、魅力ある農業をめざします。

#### ⑦ 林地の適正な保育管理と森林空間の活用

林業の担い手の育成・確保、林道・作業道の整備等を図り、造林地の適正な保育管理に努めるとともに、森林資源の有効利用、森林空間の多様な活用を推進します。

#### ⑧ 中山間地域研究センターの活用

地域の活性化、まちづくりの促進及び農林業の振興を図るため、島根県中山間地域研究センターを積極的に活用します。

### (2) 地場産業・商業の振興

#### ① 中国横断自動車道尾道松江線開通を見越した産業戦略の構築

高速道の開通を見越した産業戦略を構築し、商工業への影響と対応策について検討します。

#### ② 地域産品の積極的な情報発信

雲南地域の魅力ある地域産品について、各種フェアへの出店、インターネットのホームページ等により積極的に情報発信に努めるとともに、ITを利用した通信販売の実施など情報化社会に対応したビジネス機会の拡大に努めます。

### ③ 地域産品の販路拡大

圏域の特産品について、圏域内の観光施設や道の駅等を活用し販売促進に努め、また、各種イベントへの出店や都市部の店舗での定期的な販売等を通じ、販路の拡大に努めます。

### ④ 商工会機能の強化による地元商工業者の支援

各市町において、商工会の広域合併により商工会機能の強化を図り、地元商工業者に対する支援、経営改善等を促していきます。

### (3) 多様な就労形態の支援

#### ① 新規雇用の創出

起業化支援、地場産業の育成、企業誘致の促進、さらには自治体の指定管理者制度、外部委託事業等による多様な就労の場の創出に努めます。

## イメージづくり [観光の振興]



### (1) ふるさと資源を活用した雲南一体の広域観光振興

#### ① 高速道の開通及び尾原ダム・志津見ダムの完成を見越した積極的な観光戦略の推進

高速道の開通及び尾原ダム・志津見ダムの完成を見越した観光戦略を構築し、雲南一体となった観光地づくりを推進します。

#### ② 観光施設の連携、ルート化による広域観光振興策の推進

圏域内の既存観光施設間の連携、広域観光ルート化による集客力向上を図るため、行政、観光協会、関係団体等が強力に連携し、雲南一体となった広域観光振興策を推進します。

#### ③ 地域資源の活用と観光地の魅力創出

恵まれた自然、神話、食などを活かし、都市農村交流、グリーンツーリズムなど関係団体間の連携を図りながら、体験型観光メニューの開発等、目的地となる条件整備を行います。

#### ④ 観光情報の収集・提供・PRの推進

圏域の観光案内サービス、インターネット等による情報提供を充実し、圏域内の観光情報の収集・提供・PRに努めます。

### (2) 広域連携事業の推進

#### ① 隣接する圏域との連携による一体的な観光事業の推進

雲南圏域を越えた連携事業として、松江、出雲、石見等、隣接する圏域との連携を図り、一体となった観光事業の展開を図ります。特に、石見銀山遺跡の世界遺産登録に向け、関西、山陽、四国方面から東側の玄関口として連携を強めていきます。

#### ② 観光客誘客対策の取組み

広島県、岡山県をはじめ県外からの観光客誘致に取り組むとともに、外国人観光客の誘客対策を検討します。





# 基本計画

## (3) 情報発信による地域イメージの向上

### ① メディアを通じた雲南地域情報の積極的な情報発信

雲南地域の魅力ある情報をマスコミ、インターネットなどあらゆるメディアを通じて積極的に情報発信していきます。

### ② 雲南一体となったフェア等積極的なPR活動の継続

圏域1市2町が連携した観光パンフレットの作成や各種フェアの開催など、雲南一体となった積極的なPR活動を継続して展開します。



## (1) 安らぎと安心のネットワークづくり

### ① 健康づくり活動の充実

生活習慣病をはじめとした疾病予防と早期発見のための各種保健活動を実施し、健康づくり活動を充実します。

### ② 医療機関の連携、医師等の確保による医療サービスの充実

圏域の医療機関の連携、医師等の確保により地域医療体制、医療サービスの充実を図ります。

### ③ 介護予防対策、効果的・効率的な介護サービスの提供・充実

高齢者の介護予防と自立生活の支援を行うとともに、高齢者二一ズに対応した介護サービスの提供・充実を図ります。

### ④ 広域的視点での各種福祉サービス体制の充実

児童福祉、障害者福祉において、多様なニーズに対応できるよう、広域的な視点から各種サービス体制の充実を図ります。

## (2) 雲南をつなぐ情報網の構築

### ① 電子自治体の推進

住民サービスの向上、行政事務の効率化を図るため、電子自治体の取組みを推進します。

### ② CATVの効率的な運営、内容の充実

圏域内のCATVのネットワーク化、連携により、引き続き運営の効率化、放送内容の充実等を図ります。

### ③ 地域の発信情報の充実

CATVやインターネット等により、地域情報等の受発信を促進し、地域内外への情報提供の充実を図ります。

### ④ 情報活用能力の向上

住民が情報サービスを享受できるよう、情報活用能力の向上に努めます。

### ⑤ 光ファイバー網の多元的利用方策

広域介護保険事務システム用光ファイバー網の多元的利用方策を検討します。

## (3) 雲南を結ぶ利便性・安全性の高い交通基盤の整備

### ① 関係市町との連携による幹線道路の整備促進

中国横断自動車道尾道松江線へのアクセス道路、市町を結ぶ道路、

県境越えて結ぶ道路など幹線道路の整備を関係市町と連携をとって促進します。

### ② 既存バス路線の存続、広域的なバス運行等による住民利便性の確保

既存バス路線の存続を図るとともに、広域的なバス運行等の公共交通機関について、住民の利便性を確保するため、関係市町と連携をとって対応します。

### ③ JR木次線の利用促進

JR木次線の利用促進、トロッコ列車の利活用及びそのPRに努めます。

## (4) 快適な生活関連施設の整備

### ① 上下水道の整備率向上、公営住宅の整備促進

上下水道の整備率向上及び公営住宅の整備促進を図り、快適で住みよい生活環境づくりに努めます。

## (5) 地域防災体制の整備

### ① 常備消防と非常備消防との連携強化

災害時における常備消防と非常備消防との連携をより一層図るとともに、非常備消防体制の維持、人員確保に努めます。

### ② 広域的な防災体制の確立、各市町と連携した雲南地域防災計画の策定

1市2町をはじめ、近隣市町と連携した広域的な防災体制を確立するとともに、各市町の防災計画と連携した、雲南地域防災計画の策定を検討します。

### ③ 治山・治水対策等の実施

治山・治水対策、急傾斜地崩壊防止対策の実施、監視体制の強化など、災害防止に向けた取組みに努めます。また、斐伊川神戸川治水対策として整備される尾原ダム・志津見ダムの早期完成を図ります。

## (6) 自然環境の保全

### ① 環境保全対策の実施

圏域の美しい自然、豊かな環境と景観を守るため、自然環境の保全、公害防止、廃棄物対策の実施に努めます。

### ② 循環型社会の構築、新・省エネルギーの促進

廃棄物の減量化やリサイクルを行い循環型社会の構築に努めるとともに、新エネルギー、省エネルギーの促進等、積極的に環境対策に取り組めます。

### ③ 効率的な下水汚泥処理の推進

公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽等の汚泥処理について、環境保全やコスト縮減等の観点から、効率的な下水汚泥処理に向けた取組みに努めます。







# 基本計画

## 人づくり

[教育・文化の振興]



### (1) 地域に根ざした学校教育の充実

#### ① 特色ある教育活動、学校教育の充実

郷土に対して愛着と理解を深め、人と自然を大切にす豊かな人間性を培うため、地域に根ざした特色ある教育活動、学校教育の充実に努めます。

#### ② 児童・生徒の安全対策の充実

学校と地域が一体となり、登下校時を中心とした児童・生徒の安全対策を実施します。また、いじめ・不登校・虐待・自殺など子どもを取り巻く諸問題に対して、学校、地域社会、家庭が連携し、適切かつ迅速な対応に努めます。

### (2) 多様性に富んだ生涯学習活動の展開

#### ① 生涯学習内容の充実、施設整備

学習ニーズが多様化する中、住民の学習意欲・活動意欲に応えられるよう、各種講座の共同開催などの広域的な連携等により学習内容の充実に努めるとともに、生涯学習の施設整備を図り、生涯楽しく学べる環境づくりを推進します。

### (3) 特色ある文化・芸術活動の推進

#### ① 地域文化の保存・伝承

映像や活字による記録、後継者の育成などを通して、伝統的な地域文化の保存・伝承に努めます。

#### ② 新しい文化の創造・芸術活動の推進

芸術活動、スポーツ振興、地域資源の活用等を通して、新しい地域文化の創造に努めるとともに、優れた文化・芸術を鑑賞できる機会の拡大を図ります。

### ③ 「雲南未来博物館」の活用

雲南地域の歴史や伝統文化等の資料をデジタル化して保存・整備した「雲南未来博物館」を、学校の授業や生涯学習の場で活用します。

### (4) 心かようコミュニティ活動の推進

#### ① コミュニティ組織の維持・活性化

地域住民の自主的な活動を支援し、コミュニティ組織の維持・活性化を図るとともに、必要に応じて集落の再編等を検討していきます。

#### ② 人権尊重の社会づくりの推進

各種講演会や研修の開催等により人権教育を推進し、人権意識の高揚を図ることにより差別のない明るい社会づくりを進めます。

#### ③ 男女共同参画社会の推進

男性と女性がパートナーシップを保ち、女性が社会活動へ積極的に参加できるよう、意識啓発の機会の拡充、体制整備などを通して男女共同参画社会づくりを進めます。

### (5) 地域を担う人材の育成

#### ① 地域活動を担う人材の育成

地域づくりや地域活動を担う人材を育成するため、広域的な研修会(シンポジウム、地域づくりセミナー等)や講演会を開催するとともに、島根県中山間地域研究センターの活用等により、地域の活性化、地域づくりにつながる取組みを推進します。

#### ② 高度化、専門化、広域化に対応する行政職員研修の実施

地方分権の進展や高度化、専門化、さらには広域化する行政に対応できるよう行政職員の研修を行い、資質の向上を図ります。

#### ③ 国際化の推進

国際交流事業等を通して、語学習得意欲の醸成、異文化に対する理解や多文化の共生等の国際感覚を身に付けた人材の育成を図り、地域社会の国際化を推進します。

## 計画の推進

雲南広域連合は、「雲南地区広域市町村圏」及び「雲南地区ふるさと市町村圏」の母体として施策の方向性を示すとともに、自治体として取り組むべきことは積極的に行い、同時に民間の取り組みへの支援を図ることによって民間と行政の役割を明確にし、圏域の地域振興に関わる事業を推進していきます。

計画の実施にあたっては、「広域連合議会」のほか、「広域連合会議」、「市町担当部課長会議」を必要に応じ開催し、各市町との綿密な連携を図り推進してまいります。

また、各分野における関係機関・団体・民間事業者、住民組織等の積極的な協力を得て、行政・議会・住民等が密接な連携を図り、雲南地域が一丸となって本計画を推進していきます。

### 雲南地区ふるさと市町村圏計画

後期基本計画[概要版]

### 雲南広域連合

〒690-2403 島根県雲南市三刀屋町下熊谷1773-1

TEL 0854-45-5880 FAX 0854-45-5887

ホームページ <http://www.unnan.jp/>

[平成19年3月発行]